

該当する欄に○印を記入してください。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

3	法定	自主
	○	

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 6 月 6 日

神奈川県知事 殿



提出者

住所 逗子市逗子5丁目2番16号

氏名

逗子市長 桐ヶ谷 寛

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 046-873-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	逗子市浄水管理センター	自主管理番号	(1006)
事業場の所在地	逗子市桜山9丁目2448-4	TEL(連絡先):	046-873-1111
事業の種類	F-電気・ガス・熱供給・水道業 (具体的には)	公共下水道終末処理場	
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間)		

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	70,000.0 t	全処理委託量	4,200.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	1,900.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	4,200.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	65,800.0 t	熱回収認定業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

※ 事務処理欄

該当する欄に○印を記入してください。

事業場名称：逗子市浄水管理センター

[illegible]

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類	
イ. 汚泥	
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。	

(単位: t/年)

有償物量

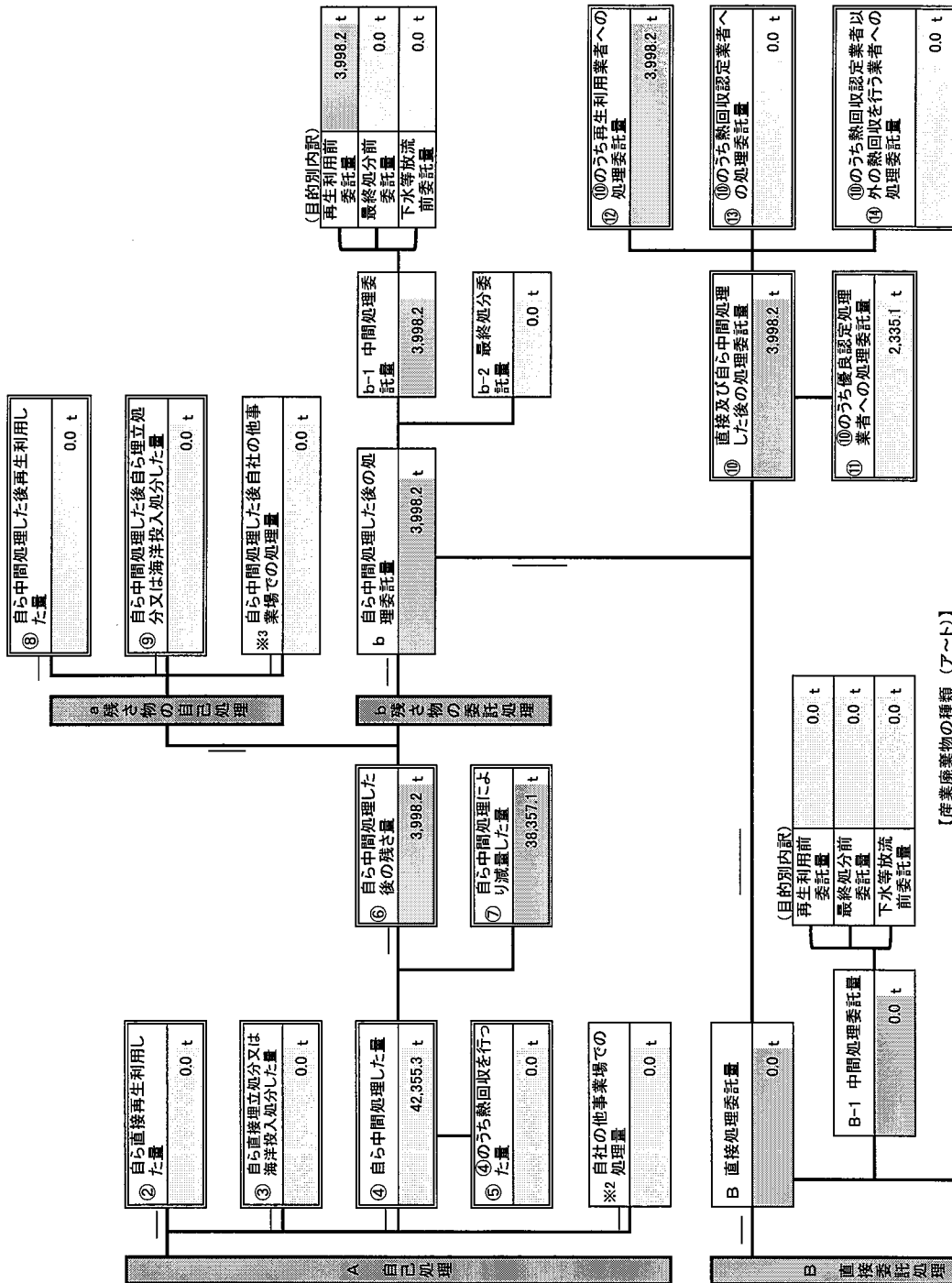
不要物等発生量	① 当該事業場における排出量
	42,355.3 t
※1 自社の他事業場からの搬入量	0.0 t

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	70,000.0 t	42,355.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	65,800.0 t	38,357.1 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	4,200.0 t	3,998.2 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	2,500.0 t	2,335.1 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	4,200.0 t	3,998.2 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。

事業場名称： 逗子市浄水管理センター



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

ア. 燃え殻
イ. 汚泥
ウ. 廃油
エ. 廃酸
オ. 廃アルカリ
カ. 廃プラスチック類
キ. 紙くず
ク. 繊維くず
ケ. 木くず
コ. 植物性残さ
サ. 動物系固形不要物
シ. ゴムくず
ス. 金属くず
セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
ソ. 鉱さい
タ. がれき類
チ. 動物のふん尿
ツ. 動物の死体
テ. ばいじん
ト. 混合廃棄物その他